

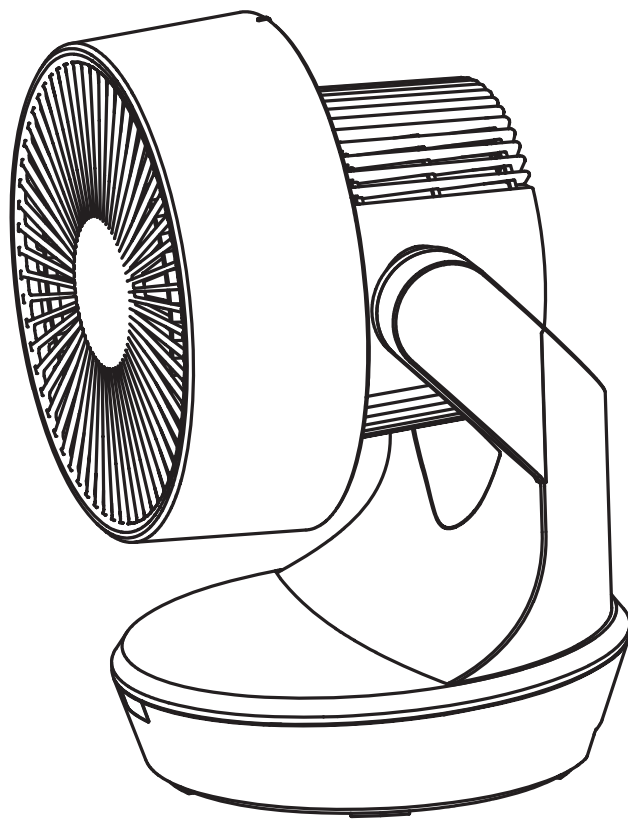


保証書添付

3D首振りDCサーキュレーターファン LF-DC153AFR 取扱説明書

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途での使用はしないでください。
思わぬ事故になります。



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。
また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

愛情点検

長年ご使用のサーキュレーターの点検を！！



ご使用の際、
このような症状は
ありませんか？

- ・電源を入れても動かないときがある。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・運転中に異常な音や振動がする。
- ・こげ臭いにおいがする。
- ・差し込みプラグ、電源コード、本体などが異常に熱い。
- ・その他の異常、故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、運転を停止し、コンセントから差し込みプラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
なお、点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

●この製品は海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

安全上のご注意

- ※ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■長期使用製品安全表示に基づく本体表示について



設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】2023 年 【設計上の使用期間】6 年

日本工業規格(JIS C9921-1)に基づく

環 境 条 件	電 圧	単相100V	想 定 内 容	運 転 時 間	8時間／日
	周 波 数	50Hz /60Hz		運 転 回 数	5回／日
	温度／湿度	30℃ / 65%		運 転 日 数	110日／年
	設 置	標準設置(取扱説明書に基づく)		ス イ ッ チ 操 作 回 数	550回／年
負 荷 条 件	定格負荷(風速)取扱説明書に基づく使用			首振り運転の割合	100%

※上記中の温度30℃湿度65%は、JIS C 9601の試験状態を参考としている。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。



警告



羽根・ガードをつけずに運転しないでください。
●けがをする恐れがあります。



本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。
●ショート・感電の恐れがあります。



お手入れの際は必ず電源プラグのコンセントから抜いてください。
●感電やけがをすることがあります。



交流100V以外では使用しないでください。
●火災・感電の原因となります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
●感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。
●また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し火災や感電の原因となります。



燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わないでください。
●爆発や火災の原因となります。












電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
●感電やショートして発火することがあります。














使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●けがややけど絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



次のような所では使用しないでください。
○屋外
○風の流れを遮るような場所や物の周辺
○高温、多湿、油・ほこり・金属粉の多い所
○ガスレンジなどの炎の当たる所、雨や水しぶきのかかる所
○布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりしての使用
●感電や火災、故障の恐れがあります。

 警告	
	本体の開口部やすき間にピンや針金などの金属物や異物を入れないでください。 ●感電や故障の原因となります。
	組立や取りはずすとき、お掃除する場合などは電源プラグを差込まないでください。 ●感電やケガの原因となります。
	電源プラグのほこりは定期的にとってください。 ●ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因となります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ●感電・やけど・けがの原因となります。
	持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らないでください。 ●火災・感電の原因となります。
	電源プラグの抜き差しによる運転や停止をしないでください。 ●運転や停止は必ず本体の電源ボタンを使用してください。火災・感電の原因となります。
	風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しないでください。 ●不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因となります。
	分解・修理・改造をしないでください。 ●火災・感電・けがの原因となります。

 注意	
	ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。また髪をガードに近づけないでください。 ●羽根に接触したり、巻き込まれてけがをする恐れがあります。
	風を長時間、身体に当てないでください。 ●特に病気の方、乳幼児、お年寄りご注意ください。健康を害することがあります。
	不安定な場所や障害物の近くでは使わないでください。 ●不安定な場所や首振りをもたげる障害物があると転倒し、羽根破損、けがの恐れがあります。
	本体に異常な振動や音が発生した場合は、すぐに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●そのまま運転を続けると羽根やガードがはずれたり、故障や火災の恐れがあります。
	高温多湿、火気の近く、油、薬品のかかる場所では使用しないでください。 ●故障や火災の原因となります。
	水などの液体をかけないでください。 ●感電やショート・発火の原因となります。
	本体に殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーを使用しないでください。 ●感電や発火、変色の原因となります。
	長時間で使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いてください。 ●感電や火災の原因となります。
	子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしないでください。 ●感電・やけど・けがなどの原因となります。
	本体に強い衝撃を与えないでください。 ●故障して、火災・感電の原因になります。

各部の名称

本体

前ガード

ベース

リモコン受光部

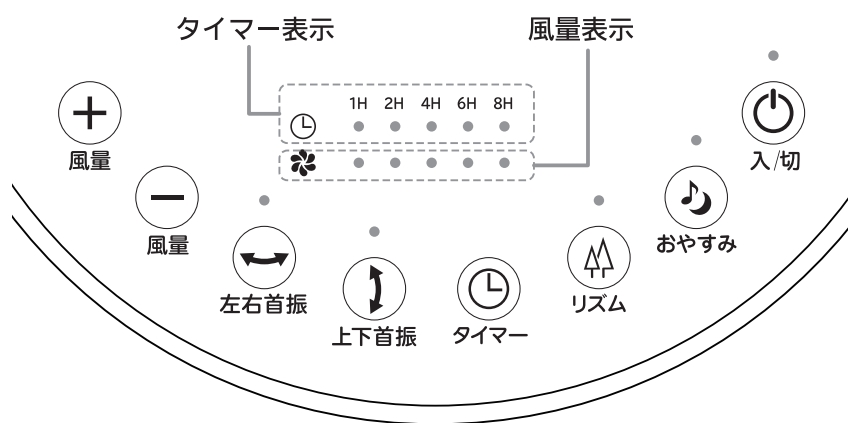
取っ手

後ガード

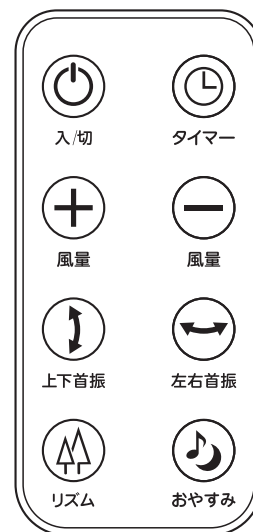
電源コード

電源プラグ

操作部



リモコン



使用方法

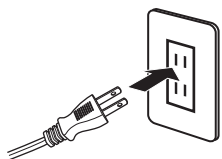
自動オフタイマーについて

このサーキュレーターは切り忘れを防止するため、運転開始から8時間経過すると、自動的に運転を停止します。続けて運転したい場合は、再度電源ボタンを押してください。

※自動OFF後はタイマー表示ランプの「8H」が点滅します。(入/切ボタンを押すと点滅が消えます)

【本体の準備：運転を開始する】 電源プラグをコンセントに差し込むと 電子音がして運転待機状態になります。

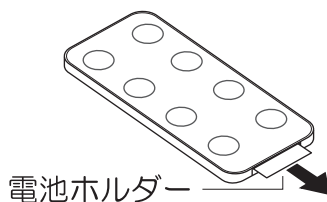
※入/切ランプが点灯します。



※電源プラグを奥までしっかり差し込んでください。

【リモコンの準備】

リモコンの電池ホルダーに付いている絶縁シートをご使用前に引き抜いてください。



電池ホルダー

電源ボタン

このボタンにタッチすると電源が入り、運転を開始します。

・運転中に押すと運転が停止します。

※初期状態では風量5で運転を開始します。

※停止時に上下首振りが定位置に戻る動作を行います。



入/切



注意

長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

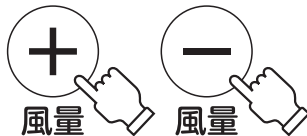
風量ボタン

運転中にタッチすると風量が切り換わります。

風量は10段階です。

＋を押すと風量が1段ずつ上がります。

－を押すと風量が1段ずつ下がります。

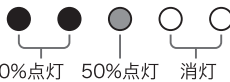


風量

風量

※風量表示ランプは1つで2段階の表示となり、風量が1/3/5/7/9の時は輝度が50%で点灯します。

例) 風量5設定時



100%点灯 50%点灯 消灯

おやすみボタン

このボタンにタッチすると、おやすみ運転に切り替わり、右図のパターンで風量が変化します。



おやすみ

風量7・8・9・10



風量4・5・6



風量1・2・3



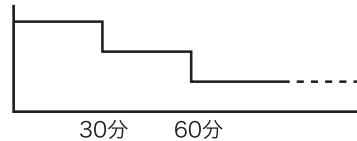
設定した風量で上図と同じ動きをしながら30分経過ごとに風量を減少させ、最後は風量1・2・3で運転します。

例) 風量7・8・9・10の場合

風量7・8・9・10

風量4・5・6

風量1・2・3



風量表示は変化ありません。

風量1・2・3の設定の場合は変化ありません。

リズムボタン

このボタンにタッチすると、リズム運転に切り替わり、右図のパターンで風量が変化します。



リズム

風量7・8・9・10



風量4・5・6



風量1・2・3



使用方法

OFFタイマーボタン

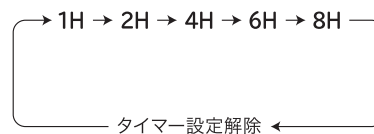
●設定した時間になると自動的に運転を停止します。

このボタンをタッチすると1・2・4・6・8時間の5段階でOFFタイマーをセットすることができます。

・タイマー設定中に電源プラグが抜けた場合や、停電した場合は電源が「切」になりますので、運転を再開した後で初めから操作をやり直してください。



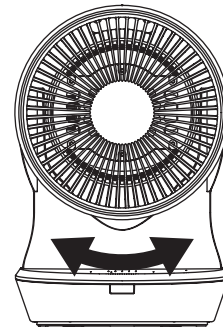
- 1 電源ボタンをタッチして運転を開始します。
 - OFFタイマーは、運転中でないとセットできません。
- 2 「タイマー」ボタンをタッチしてお望みの時間を設定してください。
 - ボタンをタッチするたびに右図のようにタイマー設定時間が切り換わります。
 - 設定時間が終わると、自動的に停止します。



左右首振ボタン

このボタンをタッチすると左右方向に首振りします。

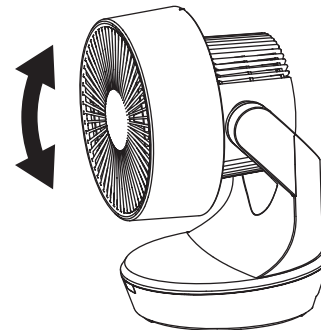
・もう一度タッチすると首振りが停止します。



上下首振ボタン

このボタンをタッチすると上下方向に首振りします。

・もう一度タッチすると首振りが停止します。



お知らせ

運転を停止すると、本体を持ち運びしやすいように首が自動的に下を向きます。



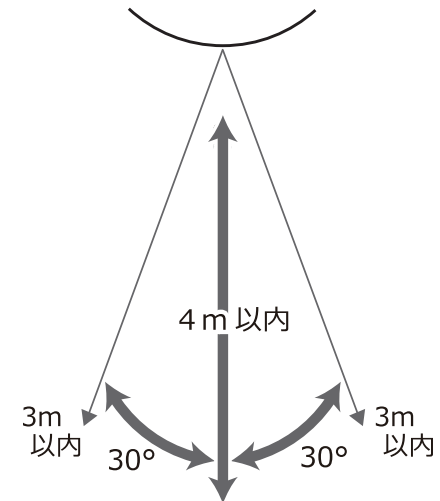
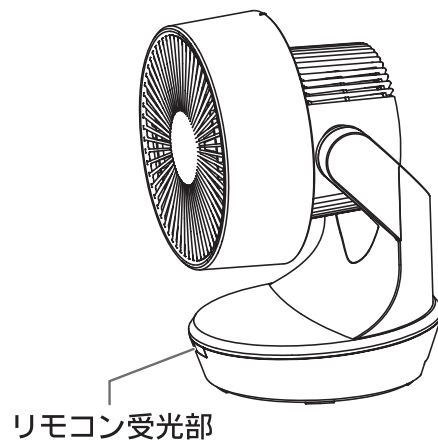
注意

●手動で上下・左右の角度を変えることはできません。
必ず左右首振ボタン・上下首振ボタンの操作をして角度を調整してください。

使用方法

リモコンについて

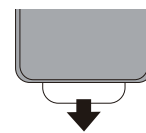
- リモコンは受光部に向けて操作してください。
- 受光範囲は受光部正面より約 4m 以内、
上：20 度、左・右：30 度、高さ 1m 以内です。



電池交換のしかた

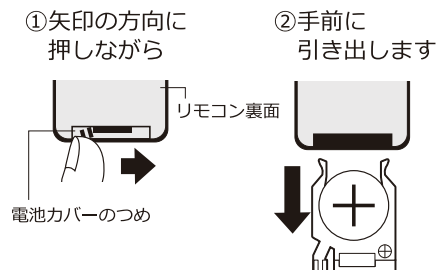
はじめて使用する時は

電池カバーのフィルムを
引き抜いてから使用してください。



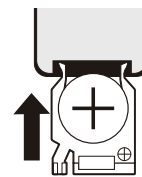
1. 電池カバーを開ける

リモコン背面の電池カバーのつめを
矢印方向に押して、カバーを引き出します。



2. 電池 (CR2032) を入れる

電池の【+】、【-】を間違えないように正しく
入れてください。



3. 電池カバーを戻す

電池は正しく お使いください

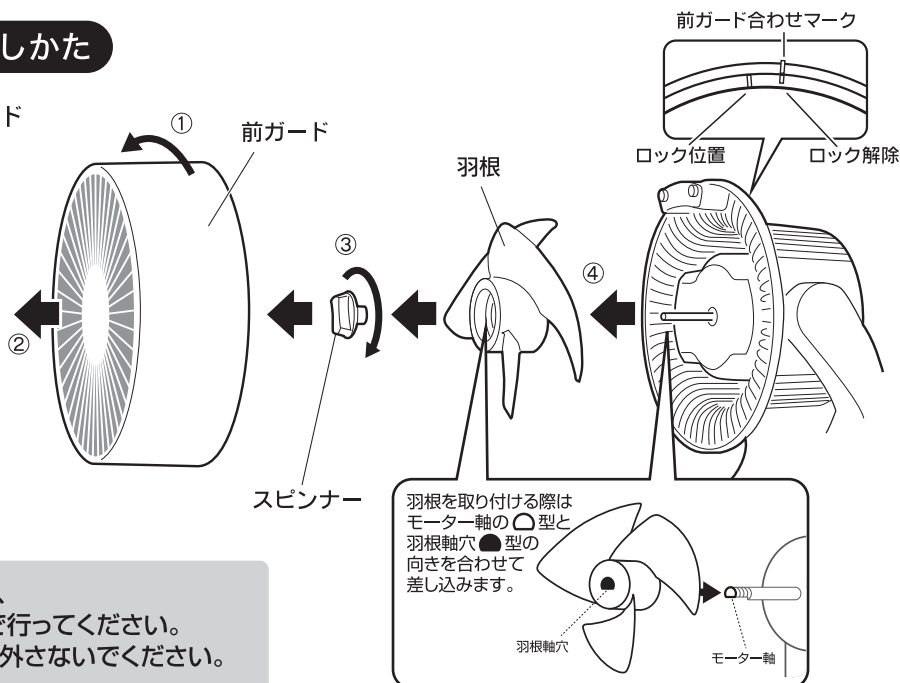
誤った使い方をすると
液漏れや破損の原因に
なります。

- 電池は、CR2032をお使いください。
- 電池の【+】、【-】を間違えないように正しく入れてください。
- 長時間使用しない場合は、電池を本体から取り出しておいてください。
- 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
- 小さなお子様が電池を飲み込んだり舐めないようにご注意ください。

お手入れのしかた

前ガード・羽根のはずしかた

- ①前ガードを左に回し、前ガード
合わせマークをロック解除に
合わせます。
- ②前ガードを手前に引いて
はずしてください。
- ③スピナーを右に回して
はずしてください。
- ④羽根を引っ張ってはずして
ください。



※ガードを取り付けるときは、
はずした手順と逆の手順で行ってください。
※お手入れの時以外は、取り外さないでください。

- 本体やガードのホコリなどは掃除機などで掃除してください。
- 本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、
柔らかい布で乾拭きしてください。
- 長い時間お使いになると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することが
ありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからお使いください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がは
がれたりすることがありますので、ご注意ください。



警告



プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。
また濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

お願い

ベンジン・シンナー・クレンザー・アルカリ性洗剤を使わないでください。変質・変色の原因となります。
運転停止後のお手入れは、モーターが熱くなっていますので、直接さわらないでください。
お手入れの際、羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください。

収納のしかた

- 収納する前にはお手入れをしてください。
- 本体にポリ袋をかぶせ包装箱に入れ、湿気の少ないところに保管してください。

故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

症 状	調べるところ
羽根が回らない	電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。 自動オフタイマーが働いていませんか？→P4
停電後正常な運転ができない	電源プラグを抜いて差し直してください。
焦げ臭いにおいがする	部品が破損している恐れがありますので運転を停止し コンセントから電源プラグを抜いてください。
首振り時にカタコト音がする	首振り運転時に一時的に音が強くなることはありますが、 首振りモーター特有の音で異常ではありません。

アフターサービスについて

- ①保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認の上、お買い上げの販売店からお受け取りください。この取扱説明書をお読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管してください。
- ②保証期間中に故障して修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。
- ③保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- ④この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。
絶対にしないでください。
- ⑥アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

仕 様

品 名	3D首振りサーキュレーターファン
型 番	LF-DC153AFR
本 体 重 量	約2.2kg
サ イ ズ	約W220×D226×H330mm
コ ー ド	約1.6m

電 源	AC 100V 50/60Hz
定格消費電力	16W

- 風量が「強」のときの値です。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。

株式会社おおたけ ホームページ
<http://ohtake-since1978.jp/>



MEMO

[illegible]

